

法学部 全学共通科目〔法律学科〕

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考			
		必修	選択	単位					
外国語	ドイツ語	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ		○ ○ ○ ○	1 1 1 1	1・2・3・4 1・2・3・4 2・3・4 2・3・4	選択科目	16単位まで卒業要件に含まれる 必修科目・選択科目合わせて合計34単位以上を修得すること	
	英語	英語AⅠ 英語AⅡ 英語AⅢ 英語AⅣ 英語BⅠ 英語BⅡ 英語BⅢ 英語BⅣ	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎		1 1 1 1 1 1 1 1	1・2・3・4 1・2・3・4 2・3・4 2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 2・3・4 2・3・4	8単位必修		
	中国語	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ		○ ○ ○ ○	1 1 1 1	1・2・3・4 1・2・3・4 2・3・4 2・3・4	選択科目		
	スペイン語	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語Ⅳ		○ ○ ○ ○	1 1 1 1	1・2・3・4 1・2・3・4 2・3・4 2・3・4			
	韓国語	韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ		○ ○ ○ ○	1 1 1 1	1・2・3・4 1・2・3・4 2・3・4 2・3・4			
	言語文化	言語と文化Ⅰ 言語と文化Ⅱ		○ ○	2 2	2・3・4 2・3・4			
	短期研修	異文化理解研修 海外短期語学研修		○ ○	2 4	1 2・3・4			
	日本語	日本語AⅠ 日本語AⅡ 日本語BⅠ 日本語BⅡ 日本語CⅠ 日本語CⅡ 日本語DⅠ 日本語DⅡ		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1 1 1 1 1 1 1 1	1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4			留学生対象
	資格	資格検定Ⅰ 資格検定Ⅱ 資格検定Ⅲ		○ ○ ○	2 2 4	1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4			
	情報処理	情報処理概論 情報処理基礎演習Ⅰ 情報処理基礎演習Ⅱ 情報処理応用演習	◎ ◎ ◎		2 1 1 1	1・2・3・4 1・2・3・4 1・2・3・4 2・3・4	4単位必修		卒業要件に5単位まで含まれる

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考			
		必修	選択	単位					
スポーツ・健康科学	アウトドアスポーツ実習Ⅰ (マリンスポーツ)		○	1	1・2・3・4	2 単位必修	含 め る	4 単位まで 卒業要件に	
	アウトドアスポーツ実習Ⅱ (スノースポーツ)		○	1	1・2・3・4				
	スポーツ文化実習Ⅰ		○	1	1・2・3・4				
	スポーツ文化実習Ⅱ		○	1	1・2・3・4				
	生涯スポーツ実習Ⅰ		○	1	2・3・4				
	生涯スポーツ実習Ⅱ		○	1	2・3・4				
	健康社会学		○	2	1・2・3・4	16 単 位 ま で 卒 業 要 件 に 含 め る	必修科目・選択科目合わせて合計34単位以上を修得すること		
	健康科学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	健康科学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	スポーツ経営学		○	2	1・2・3・4				
	スポーツ指導法Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	スポーツ指導法Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	トレーニング科学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	トレーニング科学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	スポーツ心理学		○	2	1・2・3・4				
	スポーツ科学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
スポーツ科学Ⅱ		○	2	1・2・3・4					
スポーツ運動学		○	2	1・2・3・4					
スポーツ文化論		○	2	1・2・3・4					
野外教育文化論		○	2	1・2・3・4					
総 合	観光学		○	2	1・2・3・4			16 単 位 ま で 卒 業 要 件 に 含 め る	必修科目・選択科目合わせて合計34単位以上を修得すること
	播磨学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	播磨学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	マナー学		○	2	1・2・3・4				
	総合教養講座		○	2	1・2・3・4				
	日本事情		○	2	1				
人文科学	倫理学Ⅰ		○	2	1・2・3・4	4 単 位 ま で 卒 業 要 件 に 含 め る	必修科目・選択科目合わせて合計34単位以上を修得すること		
	倫理学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	哲学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	哲学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	文学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	文学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	歴史学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	歴史学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	人類学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	美術史Ⅰ		○	2	2・3・4				
	美術史Ⅱ		○	2	2・3・4				
	宗教学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	宗教学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	心理学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
心理学Ⅱ		○	2	1・2・3・4					
社会科学	社会学Ⅰ		○	2	1・2・3・4	必修 に 含 め る	必修科目・選択科目合わせて合計34単位以上を修得すること		
	社会学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	政治学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	政治学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	法学		○	2	1・2・3・4				
	日本国憲法		○	2	1・2・3・4				
	経済学		○	2	1・2・3・4				
	経営学		○	2	1・2・3・4				
	簿記Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	簿記Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
自然・環境学	数学Ⅰ		○	2	1・2・3・4	必修 に 含 め る	必修科目・選択科目合わせて合計34単位以上を修得すること		
	数学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	統計学Ⅰ		○	2	2・3・4				
	統計学Ⅱ		○	2	2・3・4				
	身体の科学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	身体の科学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	生態学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	生態学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	人類学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	物理学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	物理学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	化学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
	化学Ⅱ		○	2	1・2・3・4				
	生物学Ⅰ		○	2	1・2・3・4				
生物学Ⅱ		○	2	1・2・3・4					

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考		
		必修	選択	単位				
キ ャ リ ア デ ザ イン	キャリア形成概論		○	2	1・2・3・4	選 択 必 修 4 単 位 以 上	卒 業 要 件 に 含 め る	必 修 科 目・選 択 科 目 合 わ せ て 合 計 34 単 位 以 上 を 修 得 す る こ と
	キャリア形成各論		○	2	1・2・3・4			
	キャリア形成ワークショップ		○	2	1・2・3・4			
	インターンシップ		○	2	2・3・4			
	公務特別講義A		○	1	1・2・3・4			
	公務特別講義B		○	1	1・2・3・4			
	教養特別演習		○	1	1・2・3・4			

シラバス、時間割表に記載していない科目は休講科目です。

(注) 下記の各科目の履修要件に従い、「外国語」「情報処理」「スポーツ・健康科学」「総合」「人文科学」「社会科学」「自然・環境科学」「キャリアデザイン」から、計34単位以上を修得すること

- 「外 国 語」… 英語8単位以上を修得しなければならない。ただし、日本語を母語としない学生は、日本語8単位を修得しなければならない。16単位まで全学共通科目の単位として卒業要件に含めることができる。(ただし、該当外国語科目を母語とする学生の履修は認めない。)

なお、個々の科目の履修をするための条件が定められているので、注意すること。
主な履修条件は次のようなものである。

[言 語 文 化] … 同じ科目名・教員名であっても複数履修登録でき、卒業要件に含めることができる。
[短 期 研 修] … 異文化理解研修、海外短期語学研修を希望する者は、受講資格に一定の制限があるので、必ずP.69を熟読のうえ1・2年次生のガイダンスに出席すること。
[日 本 語] … 日本語を母語としない学生に限り履修することができる。
[資 格] … P.71の「資格の単位認定について」を熟読のうえ、所定の申請手続きを行うこと。
- 「情 報 処 理」… 必修科目4単位を修得しなければならない。5単位まで全学共通科目の単位として卒業要件に含めることができる。
- 「ス ポー ツ ・ 健 康 科 学」

… アウトドアスポーツ実習Ⅰ・Ⅱ、スポーツ文化実習Ⅰ・Ⅱのうち2単位必修。生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱを合わせて4単位まで全学共通科目の単位として卒業要件に含めることができる。
生涯スポーツ実習Ⅰ・Ⅱは複数履修することができる。
- 「ス ポー ツ ・ 健 康 科 学 (上 記 3. 以 外)」「総 合」「人 文 科 学」「社 会 科 学」「自 然 ・ 環 境 科 学」から、計4単位以上を修得すること。計16単位まで全学共通科目の単位として卒業要件に含めることができる。
- 「キ ャ リ ア デ ザ イン」

… 4単位以上を修得しなければならない。8単位まで全学共通科目の単位として卒業要件に含めることができる。
キャリア形成ワークショップは複数履修することができる。
ただし、社会人入試で入学した者については「キャリアデザイン」に代えて、その他の全学共通科目(「スポーツ・健康科学(上記3.以外)」「総合」「人文科学」「社会科学」「自然・環境科学」)の単位を卒業要件に含めることができる。

法学部 法律学科 専門教育科目

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考	
		必修	選択	単位			
導入科目	オリエンテーションゼミ	◎		2	1		計12単位以上選択必修
	入門ゼミ		○	2	1		
	教養基礎A		○	2	1・2・3・4		
	教養基礎B		○	2	1・2・3・4		
	法学入門		○	2	1・2・3・4		
	民法入門		○	2	1・2・3・4		
	刑法入門		○	2	1・2・3・4		
	コミュニケーションと法		○	2	1・2・3・4		
	基礎英書講読		○	2	1・2・3・4		
	法学部生のための入門基礎講座		○	2	1		
専門共通科目	統治機構論		○	2	1・2・3・4		計6単位以上選択必修
	民法総則		○	4	1・2・3・4		
	刑法総論		○	2	2・3・4		
	基本的人権論A		○	2	2・3・4		
	基本的人権論B		○	2	2・3・4		
専門科目	比較憲法		○	2	2・3・4		計76単位以上選択必修（うち各コースの指定科目32単位以上を含む）
	行政法A		○	2	2・3・4		
	行政法B		○	2	3・4		
	行政法C		○	2	3・4		
	税法A		○	2	3・4		
	税法B		○	2	3・4		
	親族法		○	2	2・3・4		
	相続法		○	2	2・3・4		
	刑法各論A		○	2	2・3・4		
	刑法各論B		○	2	2・3・4		
	刑法特論（総論特講）		○	2	3・4		
	刑事法特講		○	2	3・4		
	刑事訴訟法A		○	2	3・4		
	刑事訴訟法B		○	2	3・4		
	犯罪学		○	2	2・3・4		
	刑事政策		○	2	2・3・4		
	国際公法A		○	2	2・3・4		
	国際公法B		○	2	2・3・4		
	国際公法C		○	2	3・4		
	国際公法D		○	2	3・4		
	国際私法		○	2	3・4		
	国際取引法A		○	2	2・3・4		
	国際取引法B		○	2	2・3・4		
	環境法		○	2	3・4		
	物権		○	2	2・3・4		
	担保物権		○	2	2・3・4		
	債権総論A		○	2	2・3・4		
	債権総論B		○	2	2・3・4		
	債権各論A		○	2	2・3・4		
	債権各論B		○	2	2・3・4		
	商法総則・商行為法		○	2	3・4		
	会社法A		○	2	2・3・4		
	会社法B		○	2	2・3・4		
	手形小切手法		○	2	3・4		
	金融商品取引法		○	2	3・4		
	消費者法		○	2	3・4		
知的財産法		○	2	3・4			
民事訴訟法A		○	2	3・4			
民事訴訟法B		○	2	3・4			
民事執行法		○	2	3・4			
倒産法		○	2	3・4			
社会保障法		○	2	3・4			
労働法A		○	2	3・4			
労働法B		○	2	3・4			
経済法		○	2	3・4			

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考		
		必修	選択	単位				
専 門 科 目	法社会学A		○	2	2・3・4			
	法社会学B		○	2	2・3・4			
	インターネットと法		○	2	3・4			
	英米法A		○	2	3・4			
	英米法B		○	2	3・4			
	法哲学		○	2	3・4			
	法制史A		○	2	2・3・4			
	法制史B		○	2	2・3・4			
	現代政治理論A		○	2	3・4			
	現代政治理論B		○	2	3・4			
	行政学A		○	2	3・4			
	行政学B		○	2	3・4			
	地方自治論A		○	2	2・3・4			
	地方自治論B		○	2	2・3・4			
	政治思想史A		○	2	3・4			
	政治思想史B		○	2	3・4			
	比較政治論		○	2	2・3・4			
	国際政治学A		○	2	2・3・4			
	国際政治学B		○	2	2・3・4			
	国際社会論A		○	2	3・4			
	国際社会論B		○	2	3・4			
	政治史		○	2	2・3・4			
	特別講義		○	2	1・2・3・4			
	外書講読		○	2	2・3・4			
	社会心理学A		○	2	1・2・3・4			
	社会心理学B		○	2	1・2・3・4			
	文化人類学		○	2	2・3・4			
	環境論A		○	2	2・3・4			
	環境論B		○	2	2・3・4			
	基礎演習A		○	2	2・3・4			
	基礎演習B		○	2	2・3・4			
	演習1		○	4	3・4			
	演習2		○	4	4			
	卒業研究		○	2	4			
	憲法特別演習A		○	2	2・3・4		アドバンスト・クラス	
	憲法特別演習B		○	2	2・3・4		アドバンスト・クラス	
	民法特別演習A		○	2	3・4		アドバンスト・クラス	
	民法特別演習B		○	2	3・4		アドバンスト・クラス	
	刑法特別演習A		○	2	3・4		アドバンスト・クラス	
	刑法特別演習B		○	2	3・4		アドバンスト・クラス	
行政法特別演習		○	2	3・4		アドバンスト・クラス		
法学特殊講義		○	2	1・2・3・4		資格認定		
日本史概説		○	2	2・3・4				
外国史概説		○	2	2・3・4				
地理学（地誌を含む。）		○	4	2・3・4				
社会学概論		○	2	2・3・4				
経済学概論（国際経済を含む。）		○	2	2・3・4				

計76単位以上選択必修（うち各コースの指定科目32単位以上を修得すること）

導入・専門共通・専門科目を合わせて合計94単位以上を修得すること

シラバス、時間割表に記載していない科目は休講科目です。

I 法学部共通の卒業要件

1. 導入科目は、オリエンテーションゼミを含め計12単位以上を修得すること。12単位を超えて修得した単位は、専門科目の単位として卒業要件に含めることができる。

ただし、オリエンテーションゼミが不合格の場合は他の科目（4単位）を履修し修得すること。

（オリエンテーションゼミが不合格の場合は、導入科目は計14単位以上を修得すること。）

2. オリエンテーションゼミ、入門ゼミ、法学部生のための入門基礎講座は再履修できない。
ただし、法学部生のための入門基礎講座は、転部者、転入学者、編入学者については2年次生以降であっても初回に限り履修登録を認める。
3. 専門共通科目は、計6単位以上を修得すること。6単位を超えて修得した単位は、専門科目の単位として卒業要件に含めることができる。
4. 専門科目は、計76単位以上を修得すること。
5. 法学部の専門教育科目における必要単位数は、導入科目12単位以上、専門共通科目6単位以上、専門科目76単位以上を合わせて合計94単位以上を修得しなければならない。ただし、以下の場合には必要単位数はこの限りでない。

① オリエンテーションゼミが不合格で、導入科目を計14単位以上修得しなければならない場合は、合計96単位以上を修得すること。

② 基礎演習Aの単位を修得しない場合は、他の専門科目4単位を修得しなければならない。その場合、合計96単位以上を修得すること。

③ 演習1の単位を修得しない場合は、演習1にかえて他の専門科目8単位を修得しなければならない。その場合、合計98単位以上を修得すること。

*①～③の場合において、卒業に必要な単位数はそれぞれ①130、②130、③132となる。（複数に該当する場合は、その組合せによって変化する。）

6. 演習1、演習2は、履修のために事前登録が必要となるので、前年度の後期に行われる掲示等に注意すること。
7. 演習2は、演習1を履修しなければ履修出来ない。
8. 卒業研究を履修(登録)するためには、演習2を履修登録していること。また、履修にあたり、事前に担当教員と相談していること。
9. 他学部の専門教育科目を履修し単位を修得した場合は、16単位まで法学部の専門科目の単位として卒業要件に含めることができる。他学部提供の専門教育科目はP.61～63のとおりである。
10. 特別講義は、何科目でも履修することができ、修得した単位は卒業要件に含めることができる。
11. 特別講義は内容により2年次以降の開講となっている科目もある。
12. 外書講読は、何科目でも履修することができ、修得した単位は卒業要件に含めることができる。
13. 後期入学の留学生は、演習2をコース指定科目から除外する（この場合、コース指定科目の上限は28単位とする）。
14. 後期入学の留学生は、第6、第7セメスターの1年間で演習1を履修することになるので注意すること。

II 司法・行政コース、企業法務コース、公共安全コースの卒業要件

1. 専門科目76単位のうち、コース指定の専門科目から計32単位以上（後期入学の留学生は28単位以上）を修得すること。
2. コース選択は2年次のガイダンスにおいて本登録を行うが、3年次に変更することができる。

III アドバンスト・クラスについて

1. アドバンスト・クラス（憲法特別演習A・B、民法特別演習A・B、刑法特別演習A・B、行政法特別演習）はどのコースに属していても一定の条件を満たすことによって履修可能な高度な専門科目である。
2. 原則として、履修するためには各科目ごとに行なわれる選抜試験に合格する必要がある。試験を行う場合、その時期、内容については掲示に注意すること。

法学部 司法・行政コース指定科目一覧表

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
コ ス 指 定 科 目	行政法A		○	2	2・3・4	計 32 単 位 以 上	
	行政法B		○	2	3・4		
	行政法C		○	2	3・4		
	税法A		○	2	3・4		
	親族法		○	2	2・3・4		
	相続法		○	2	2・3・4		
	刑法各論A		○	2	2・3・4		
	刑法各論B		○	2	2・3・4		
	国際公法A		○	2	2・3・4		
	国際公法B		○	2	2・3・4		
	物権		○	2	2・3・4		
	担保物権		○	2	2・3・4		
	債権総論A		○	2	2・3・4		
	債権総論B		○	2	2・3・4		
	債権各論A		○	2	2・3・4		
	債権各論B		○	2	2・3・4		
	現代政治理論A		○	2	3・4		
	現代政治理論B		○	2	3・4		
	行政学A		○	2	3・4		
	行政学B		○	2	3・4		
基礎演習A		○	2	2・3・4			
基礎演習B		○	2	2・3・4			
演習1		○	4	3・4			
演習2		○	4	4			

1. コース指定専門科目は、32単位以上を修得すること。
2. コース登録は、新2年次生のガイダンスで本登録をするので必ず出席をすること。

法学部 企業法務コース指定科目一覧表

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
コ ー ス 指 定 科 目	税法A		○	2	3・4	計 32 単 位 以 上	
	物権		○	2	2・3・4		
	担保物権		○	2	2・3・4		
	債権総論A		○	2	2・3・4		
	債権総論B		○	2	2・3・4		
	債権各論A		○	2	2・3・4		
	債権各論B		○	2	2・3・4		
	会社法A		○	2	2・3・4		
	会社法B		○	2	2・3・4		
	手形小切手法		○	2	3・4		
	消費者法		○	2	3・4		
	知的財産法		○	2	3・4		
	民事訴訟法A		○	2	3・4		
	民事訴訟法B		○	2	3・4		
	民事執行法		○	2	3・4		
	倒産法		○	2	3・4		
	社会保障法		○	2	3・4		
	労働法A		○	2	3・4		
	労働法B		○	2	3・4		
	経済法		○	2	3・4		
基礎演習A		○	2	2・3・4			
基礎演習B		○	2	2・3・4			
演習1		○	4	3・4			
演習2		○	4	4			

1. コース指定専門科目は、32単位以上を修得すること。
2. コース登録は、新2年次生のガイダンスで本登録をするので必ず出席をすること。

法学部 公共安全コース指定科目一覧表

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
コ ー ス 指 定 科 目	行政法A		○	2	2・3・4	計 32 単 位 以 上	
	行政法B		○	2	3・4		
	行政法C		○	2	3・4		
	刑法各論A		○	2	2・3・4		
	刑法各論B		○	2	2・3・4		
	刑法特論(総論特講)		○	2	3・4		
	刑事法特講		○	2	3・4		
	刑事訴訟法A		○	2	3・4		
	刑事訴訟法B		○	2	3・4		
	犯罪学		○	2	2・3・4		
	刑事政策		○	2	2・3・4		
	物権		○	2	2・3・4		
	担保物権		○	2	2・3・4		
	債権総論A		○	2	2・3・4		
	債権総論B		○	2	2・3・4		
	債権各論A		○	2	2・3・4		
	債権各論B		○	2	2・3・4		
	インターネットと法		○	2	3・4		
	政治思想史A		○	2	3・4		
	政治思想史B		○	2	3・4		
基礎演習A		○	2	2・3・4			
基礎演習B		○	2	2・3・4			
演習1		○	4	3・4			
演習2		○	4	4			

1. コース指定専門科目は、32単位以上を修得すること。

2. コース登録は、新2年次生のガイダンスで本登録をするので必ず出席をすること。